

秋田県

土木工事共通仕様書

令和6年10月1日以降適用

写真管理基準

【 港湾編 】

赤字：秋田県独自項目

青字：今回改訂部分

(R6.10.1改訂)

—表紙(裏)空欄—

写真管理基準【港湾編】

1. 総 則

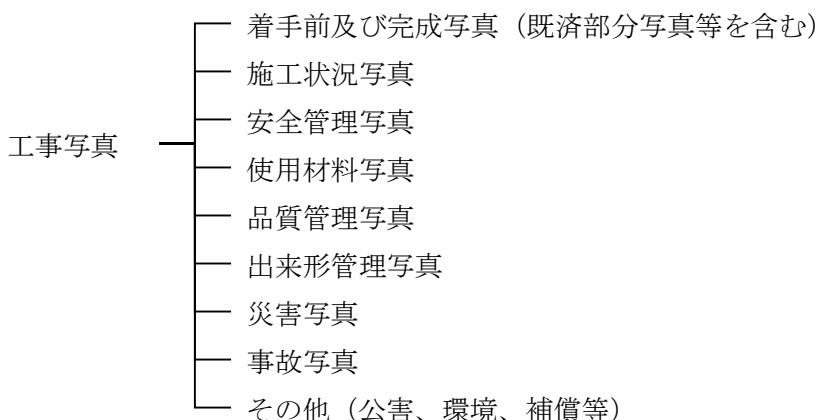
1-1 適用範囲

この写真管理基準は、港湾工事施工管理基準に定める土木工事の工事写真による管理（デジタルカメラを使用した撮影～提出）に適用する。

また、写真を映像と読み替えることも可とする。

1-2 工事写真の分類

工事写真是以下のように分類する。



2. 撮影

2-1 撮影頻度

工事写真是、撮影箇所一覧表に示す「撮影頻度」に基づき撮影するものとする。

2-2 撮影方法

写真撮影にあたっては、以下の項目のうち必要事項を記載した小黒板を文字が判読できるよう被写体とともに写しこむものとする。

- ①工事名
- ②工種等
- ③測点（位置）
- ④設計寸法
- ⑤実測寸法
- ⑥略図

小黒板の判読が困難となる場合は、「デジタル写真管理情報基準」に規定する写真情

報（写真管理項目－施工管理値）に必要事項を記入し、整理する。

また、特殊な場合で監督職員が指示するものは、指示した項目を指示した頻度で撮影するものとする。

2－3 情報化施工及び3次元データによる施工管理

「3次元計測技術を用いた出来形管理要領（案）」による出来形管理を行った場合には、出来形管理写真の撮影頻度及び撮影方法は、写真管理基準のほか、同要領の規定による。

また、「T S・G N S S を用いた盛土の締固め管理要領」による品質管理を行った場合には、品質管理写真の撮影頻度及び撮影方法は、写真管理基準のほか、同要領の規定による。

2－4 写真の省略

工事写真は以下の場合に省略するものとする。

- (1) 品質管理写真について、公的機関で実施された品質証明書を保管整備できる場合は、撮影を省略するものとする。
- (2) 出来形管理写真について、完成後測定可能な部分については、出来形管理状況のわかる写真を工種ごとに1回撮影し、後は撮影を省略するものとする。
- (3) 監督職員または現場技術員が臨場して段階確認した箇所は、出来形管理写真的撮影を省略する。臨場時の状況写真は不要。
ただし、不可視となる部分に係る出来形管理写真の撮影については、撮影箇所一覧表（出来形管理）における各撮影頻度〔時期〕の全数を省略することは出来ない。
- (4) 同じ工事内容を繰り返す場合の撮影は、代表的な1サイクルとし、他のサイクルは省略できるものとする。

2－5 写真の編集等

写真の信憑性を考慮し、写真編集は認めない。ただし、『デジタル工事写真の小黒板情報電子化についての一部改定について』（令和3年3月26日付け、国技建管第21号）に基づく小黒板情報の電子的記入は、これに当たらない。

2－6 写真の仕様

写真の色彩やサイズは以下のとおりとする。

- (1) 写真はカラーとする。
- (2) 有効画素数は小黒板の文字が判読できることを指標とする。縦横比は3：4程度とする。（100万画素程度～300万画素程度=1,200×900程度～2,000×1,500

程度)

映像と読み替える場合は、以下も追加する。

- (3) 夜間など通常のカメラによる撮影が困難な場合は、赤外線カメラを用いる等確認可能な方法で撮影する。
- (4) フレームレートは、実速度で撮影する場合は、30fps程度を基本とする。高倍速での視聴を目的とする場合は、監督職員と協議の上、撮影時に必要な間隔でタイムラプス映像を撮影することができる。

2－7 撮影の留意事項

別紙撮影箇所一覧表の適用について、以下の事項を留意するものとする。

- (1) 「撮影項目」、「撮影頻度」等が工事内容に合致しない場合は、監督職員の指示により追加、削減するものとする。
- (2) 施工状況等の撮影については、動画等の活用ができるものとする。
- (3) 不可視となる出来形部分については、出来形寸法（上墨寸法含む）が確認できるよう、特に注意して撮影するものとする。
- (4) 撮影箇所がわかりにくい場合には、写真と同時に見取り図（撮影位置図、平面図、凡例図、構造図など）を参考図として作成する。
- (5) 撮影箇所一覧表に記載のない工種については監督職員と写真管理項目を協議のうえ取扱いを定めるものとする。

3. 整理提出

撮影箇所一覧表の「撮影頻度」に基づいて撮影した写真原本を電子媒体に格納し、監督職員に提出するものとする。

写真ファイルの整理及び電子媒体への格納方法（各種仕様）は「デジタル写真管理情報基準」に基づくものとする。

4. その他

撮影箇所一覧表の用語の定義

- (1) 代表箇所とは、当該工種の代表箇所でその仕様が確認できる箇所をいう。
- (2) 適宜とは、設計図書の仕様が写真により確認できる必要最小限の箇所や枚数のことを行う。
- (3) フィルムカメラを使用した撮影～提出とする場合は、「写真管理基準令和2年10月」を参考に監督職員と提出頻度等を協議の上、取扱いを定めるものとする。

- 空 白 -

港湾工事写真管理基準

目 次

1. 共通仮設	
1-1 汚濁防止膜工	1
2. 無筋・鉄筋コンクリート	
2-1 レディーミクストコンクリート	2
2-2 コンクリートミキサー船	2
2-3 現場練りコンクリート	2
2-4 運搬打設工	3
2-5 暑中コンクリート	3
2-6 寒中コンクリート	3
2-7 コンクリートの品質管理	4
2-8 鉄筋工	4
2-9 型枠及び支保工	4
2-10 水中コンクリート	4
2-11 袋詰コンクリート	5
2-12 水中不分離性コンクリート	5
2-13 プレパックドコンクリート	5
3. 一般施工	
3-1 共通的工種	6
3-2 土捨工	17
3-3 海上地盤改良工	18
3-4 基礎工	20
3-5 本体工(ケーソン式)	21
3-6 本体工(ブロック式)	25
3-7 本体工(場所打式)	26
3-8 本体工(捨石・捨ブロック式)	27
3-9 本体工(鋼矢板式)	28
3-10 本体工(コンクリート矢板式)	28
3-11 本体工(鋼杭式)	28
3-12 本体工(コンクリート杭式)	29
3-13 被覆・根固工	29
3-14 上部工	31
3-15 付属工	32

3-16	消波工	34
3-17	裏込・裏埋工	35
3-18	陸上地盤改良工	37
3-19	土工	37
3-20	舗装工	38
3-21	維持補修工	38
3-22	構造物撤去工	38
3-23	仮設工	39
3-24	雑工	39
3-25	浚渫工	40
3-26	埋立工	42
3-27	道路舗装工	43
3-28	緑地工	43

1. 共通仮設

1-1 汚濁防止膜工

工種	撮影区分	撮影項目	撮影基準		注意事項及び説明
			撮影箇所	撮影時期	
1. 水質汚濁防止膜	施工管理	取付け、組立て	取付け、組立状況	組立時、全体及び部分	カーテンの接続、アンカー等の取付状況が判明できるように撮影
		設置	設置状況	設置時	作業状況が判明できるよう使用船舶機械を配慮し撮影
		撤去	撤去状況	撤去時	
	品質管理	カーテンの種類、形状	カーテン	組立時、種類及び形状毎	カーテンの種類、規格、形状等が判明できるように撮影
		汚濁防止膜の構造	アンカー、フロート、ワイヤー等	組立時、種類及び形状毎	アンカー、フロート、ワイヤー等の規格形状等が判明できるように撮影
	出来形管理	設置位置	設置状況	設置完了後	正面、側面等全体の設置状況が判明できるように撮影

2. 無筋・鉄筋コンクリート

2-1 レディーミクストコンクリート

工種	撮影区分	撮影項目	撮影基準		注意事項及び説明
			撮影箇所	撮影時期	
施工管理		材料の貯蔵	セメント、混和材料及び骨材の貯蔵状況	貯蔵時	但し、JISマーク表示認証工場の場合は省略。
		プラントの設備	全景及び細部	施工時	
		材料の計量及び練混ぜ	計量及び練混ぜ状況	施工時	

2-2 コンクリートミキサー船

工種	撮影区分	撮影項目	撮影基準		注意事項及び説明
			撮影箇所	撮影時期	
施工管理		材料の貯蔵	セメント、混和材料及び骨材の貯蔵状況	貯蔵時	
		プラントの設備	全景及び細部	施工時	
		材料の計量及び練混ぜ	計量及び練混ぜ状況	施工時	

2-3 現場練りコンクリート

工種	撮影区分	撮影項目	撮影基準		注意事項及び説明
			撮影箇所	撮影時期	
施工管理		材料の貯蔵	セメント、混和材料及び骨材の貯蔵状況	貯蔵時	
		プラントの設備	全景及び細部	施工時	
		材料の計量及び練混ぜ	計量及び練混ぜ状況	施工時	

2-4 運搬打設工

工種	撮影区分	撮影項目	撮影基準		注意事項及び説明
			撮影箇所	撮影時期	
施工管理		準備(※)	打設準備	打設前	打設面の不純物除去、散水状況等を撮影
		運搬(※)	コンクリートの運搬状況	運搬時	但し、JISマーク表示認証工場の場合は省略
		打設(※)	コンクリート打設	打設時	ポンプ、スキップ、ショート、コンベア等の打設方法及び打込状態、締固状態等を撮影
		打継目(※)	レイターン除去状況	施工時	レイターン除去状況を撮影
		表面仕上げ(※)	仕上げ状況	表面仕上げ時	天端均し仕上げ状況を撮影
		養生(※)	養生	養生時	打設後(底版、打継各層、天端)の養生状況を撮影

(※) 代表的な1サイクルの撮影で可とする

2-5 暑中コンクリート

工種	撮影区分	撮影項目	撮影基準		注意事項及び説明
			撮影箇所	撮影時期	
施工管理		施工状況(※)	セメント、骨材、水の温度の管理状況	測定時	2-1レディーミストコンクリートの関連事項を適用する。
			打設面の状況打設状況	打設直前運搬装置、防護処置等	
			打設中及び打設完了後の保護状況	打設時及び施工完了時	コンクリートの温度保護を必要とした場合

(※) 代表的な1サイクルの撮影で可とする

2-6 寒中コンクリート

工種	撮影区分	撮影項目	撮影基準		注意事項及び説明
			撮影箇所	撮影時期	
施工管理		施工状況(※)	セメント、骨材、水の温度の管理状況	測定時	2-1レディーミストコンクリートの関連事項を適用する。
			打設面の状況打設状況	打設直前運搬装置、防護処置等	
			打設中及び打設完了後の保護状況	打設時及び施工完了時	コンクリートの温度保護を必要とした場合

(※) 代表的な1サイクルの撮影で可とする

2-7 コンクリートの品質管理

工種	撮影区分	撮影項目	撮影基準		注意事項及び説明
			撮影箇所	撮影時期	
品質管理	試験練り(※) 強度試験(※) 現場試験(※)	試験状況、供試体作成及び養生状況	試験時、養生時		但し、JISマーク表示認証工場の場合は省略
		試験状況	試験時		設計基準強度の撮影はσ28のみとする。
		スランプ、空気量、温度測定状況	供試体作成時		

(※) 品質規定毎に1枚の撮影で可とする

2-8 鉄筋工

工種	撮影区分	撮影項目	撮影基準		注意事項及び説明
			撮影箇所	撮影時期	
施工管理	棒鋼 鉄筋	保管状況(※)	荷降し後		まくら木の配置、覆いの状態等を撮影
		保管状況(※)	加工後		まくら木の配置、覆いの状態等を撮影
		組立て及び結束	組立時		組立て、結束状態が確認できるように撮影
		吊筋	取付後		

(※) 代表的な1サイクルの撮影で可とする

2-9 型枠及び支保工

工種	撮影区分	撮影項目	撮影基準		注意事項及び説明
			撮影箇所	撮影時期	
施工管理	型枠(※)	製作及び大組製作の状況	製作時		
		組立状況	組立時		
		取外し状況	取外し時		内枠、外枠、隔壁の取外し状況を撮影
		型枠清掃状況	清掃時		

(※) 代表的な1サイクルの撮影で可とする

2-10 水中コンクリート

工種	撮影区分	撮影項目	撮影基準		注意事項及び説明
			撮影箇所	撮影時期	
施工管理	打設	打設状況	施工時		2-1レディーミストコンクリート、2-2コンクリートミキサー船、2-3現場練りコンクリート、2-4運搬打設工及び2-9型枠及び支保工の関連事項を適用する。 トレミー、コンクリートポンプ、底開き箱、底開き袋等
		打設用機械器具等	打設状況	施工時	
	出来形管理	出来形の確認	出来形寸法等の測定状況	出来形測定時	

2-11 袋詰コンクリート

工種	撮影区分	撮影項目	撮影基準		注意事項及び説明
			撮影箇所	撮影時期	
施工管理	使用船舶機械等	使用船舶、機械等	施工時		2-1レディーミストコンクリート、2-2コンクリートミキサー船、2-3現場練りコンクリート、2-4運搬打設工、2-9型枠及び支保工及び2-10水中コンクリートの関連事項を適用する。
		袋詰	コンクリート袋詰状況	施工時	
	設置	設置状況	施工時		
出来形管理	出来形の確認	出来形寸法等の測定状況、設置(積上)状態	出来形測定時		

2-12 水中不分離性コンクリート

工種	撮影区分	撮影項目	撮影基準		注意事項及び説明
			撮影箇所	撮影時期	
施工管理	打設	打設状況	施工時		2-1レディーミストコンクリート、2-2コンクリートミキサー船、2-3現場練りコンクリート、2-8鉄筋工及び2-9型枠及び支保工の関連事項を適用する。トレミー、コンクリートポンプ等
	打設用機械器具等	打設状況	施工時		
	品質管理	各種試験	スランプフロー、圧縮強度、懸濁物質等の試験状況	試験時	
出来形管理	出来形の確認	出来形寸法等の測定状況	出来形測定時		

2-13 プレパックドコンクリート

工種	撮影区分	撮影項目	撮影基準		注意事項及び説明
			撮影箇所	撮影時期	
施工管理	型枠状況一般	型枠組立て、建込状況	施工時		2-1レディーミストコンクリート、2-2コンクリートミキサー船、2-3現場練りコンクリート、2-4運搬打設工、2-8鉄筋工及び2-9型枠及び支保工の関連事項を適用する。
		骨材の投入	骨材洗浄、投入状況	施工時	
		プラントの設備	設備の全景及び細部	施工時	
		注入管及び検査管	管の配置状況	モルタル注入前	
	モルタル注入	注入状況	注入時		配置間隔が判明できるようにテープ等を同時撮影
品質管理	各種試験	圧縮強度、フロー値、膨張率、ブリーディング率等の試験状況	試験時		注入の状態が判明できるように全景を撮影
	出来形管理	出来形寸法等の測定状況、岩盤かき均し状況等	測定時		

3. 一般施工

3-1 共通の工種

工種	撮影区分	撮影項目	撮影基準		注意事項及び説明
			撮影箇所	撮影時期	
1. 排砂管設備工					
1) 排砂管設備	施工管理	排砂管設備	排砂管、零号等設置撤去	布設撤去の作業時	設置状況が判明できるように撮影
2. 土運船運搬工					
1) 土運船運搬	施工管理	土砂の運搬状況	運搬時積載状況	土砂運搬時	運搬経路が判明できる背景を入れて撮影
3. 揚土土捨工					
1) バージアンローダ揚土 2) 空気圧送揚土 3) リクレーマ揚土 4) パックホウ揚土	施工管理	使用船舶機械等	作業現場	現地搬入前又は現地搬入時	全景及び数量が判明できるように撮影
		バージアンローダ揚土、空気圧送揚土	排砂状況	排砂時	
			海洋汚染防止対策	余水吐における濁り防止処置、設置及び状態	図面及び特記仕様書の内容に対応させる。
		リクレーマ揚土、パックホウ揚土	土砂の揚土状況	揚土作業時	
4. 圧密・排水工					
1) サンドドレン【海上】	施工管理	使用船舶機器等	杭打船舶機械	組立完了後船舶機械毎打設	
			記録計器	打設時	
			測量樁等	測量中、樁等毎	
			砂運搬船舶機械	運搬中	
【陸上】	品質管理	材料の確認	材 料	現場搬入時（種類、品質及び形状寸法の異なる毎）	
			品質試験状況	試験時	
	施工管理	使用施工機械	クローラクレーン	現場搬入時、組立時、機械毎	全 景
		その他	発動発電機	現場搬入時、組立時、機械毎	全 景
2) 敷砂 3) 敷砂均し	施工管理	施工状況	作業状況	施工時	全 景
			品質試験状況	試験時	全 景
		材料置場	現場搬入時		全 景
		運搬船舶機械	投入時		全景が判明できるように撮影
		均し船舶機械	均し作業時		均し用具は、作業前に撮影
		その他	海洋汚染防止対策 飛砂防止対策	対策を講じた時	

工種	撮影区分	撮影項目	撮影基準		注意事項及び説明
			撮影箇所	撮影時期	
2) 敷砂 3) 敷砂均し	品質管理	材料の確認	材料	現場搬入時（種類、品質及び形状寸法の異なる毎）	
			品質試験状況	試験時	
	出来形管理	出来形の確認	測定状況	測定時	全景については、位置が判明できる背景を入れる。
4) 載荷土砂	施工管理	使用船舶機械等	砂運搬船、機械	運搬時、船舶機械毎	
			排砂管設備	敷設時	
			浚渫船（採取船）	浚渫中	
		その他	海洋汚染防止対策	対策を講じた時	
	品質管理	材料の確認	材料	現場搬入時（種類、品質及び形状寸法の異なる毎）	
			品質試験状況	試験時	
	出来形管理	出来形の確認	測定状況	測定時	全景については、位置が判明できる背景を入れる。
5) ベーパードレン					3-1-4圧密・排水工 1) サンドドレーンを適用する。
6) グラベルマット	施工管理	使用船舶機械等	運搬及び均し（船舶）機械	施工時	全景が判明できるように撮影 均し用具は、作業前に撮影
			施工状況	碎石投入状況 碎石均し状況	投入時、規格毎及び作業機 規格及び作業機械・船種毎
		その他	海洋汚染防止対策	対策を講じた時	
	品質管理	材料の確認	材料	現場搬入時（種類、品質及び形状寸法の異なる毎）	
			品質試験状況	試験時	
	出来形管理	出来形の確認	測定状況	測定時	全景については、位置が判明できる背景を入れる。
7) グラベルドレン	施工管理	使用施工機械	クローラクレーン	現場搬入時、組立時、機械毎	全 景
		その他	アースオーガマシン、リーダーオーガ、発動発電機、コンプレッサ、トラクターショベル	現場搬入時、組立時、機械毎	全 景
		施工状況	作業状況	施工時	全 景
		品質管理	材料の確認	品質試験状況 材料置場	全 景 全 景

工種	撮影区分	撮影項目	撮影基準		注意事項及び説明
			撮影箇所	撮影時期	
5. 締固工					
1) ロッドコンパクション	施工管理	使用施工機械	振動体(バイブロ)	現場搬入時、組立時、機械毎	全 景
		その他	ロッド、リーダー、トラクターショベル、発動発電機、ショベルローダー	現場搬入時、組立時、機械毎	全 景
		施工状況	作業状況	施工時	全 景
	品質管理	材料の確認	品質試験状況	試験時	全 景
			材料置場	現場搬入時	全 景
2) サンドコンパクションパイル 【海上】	施工管理	使用船舶機器等	杭打船舶機械	組立完了後船舶機械毎打設時	
			記録計器	打設時	
			測量櫓等	測量中、櫓等毎	
			砂運搬船舶機械	運搬中	
		材料の確認	材 料	現場搬入時(種類、品質及び形状寸法の異なる毎)	
			品質試験状況	試験時	
【陸上】	施工管理	使用施工機械	クローラクレーン	現場搬入時、組立時、機械毎	全 景
		その他	リーダー、発動発電機、コンプレッサ、トラクターショベル	現場搬入時、組立時、機械毎	全 景
		施工状況		施工時	全 景
		品質管理	材料置場	現場搬入時	全 景
			品質試験状況	試験時	全 景
3) 盛上土砂撤去	施工管理	使用船舶機械等	使用船舶、機械等	施工時	使用機械器具が判明できるように撮影
		施工状況	撤去状況	撤去中	
		その他	海洋汚染防止対策	対策を講じた時	
		出来形管理	出来形の確認	測定状況	測定時
4) 敷砂 5) 敷砂均し					3-1-4压密・排水工 2)敷砂、3)敷砂均しを適用する。
6. 固化工					

工種	撮影区分	撮影項目	撮影基準		注意事項及び説明
			撮影箇所	撮影時期	
1) 深層混合処理杭	施工管理	使用船舶機器等	改良船、材料運搬船、潜水土船、引船、揚錨船	搬入時、船舶機械毎	
			測量櫓設置、撤去状況	測量櫓設置時、改良船位誘導時	
		施工状況	障害物撤去状況	障害物調査、撤去時	
			改良杭打設状況	試験杭打時、作業時	
			海洋汚染防止対策	対策を講じた時	
			改良船計器類 代表的計器	計測時	
	品質管理	材料の確認	固化材料	現場搬入時、材料毎	
			品質管理試験状況	試験時、試験種類毎	
2) 盛上土砂撤去					3-1-5締固工 3)盛上土砂撤去を適用する。
3) 敷砂 4) 敷砂均し					3-1-4圧密・排水工 2)敷砂、3)敷砂均しを適用する。
5) 事前混合処理	施工管理	使用船舶機器等	主要船舶機械	搬入時、船舶機械毎	使用する船舶機械の種類が判明できるように撮影
			貯蔵状況	貯蔵時	
		施工状況	全景及び細部	施工時	
			混合処理状況	混合作業時	
			処理土運搬状況	運搬時	
			処理土投入状況	投入時	
	品質管理	材料の確認	固化材料	現場搬入時、材料毎	
			品質管理試験状況	試験時、試験種類毎	
6) 表層固化処理	施工管理	使用船舶機器等	主要船舶機械	搬入時、船舶機械毎	使用する船舶機械の種類が判明できるように撮影
			貯蔵状況	貯蔵時	
		施工状況	全景及び細部	施工時	
			配合状況	施工時	
			固化処理状況	施工時	
	品質管理	材料の確認	固化材料	現場搬入時、材料毎	
			配合試験状況	試験時	
			品質管理試験状況	試験時、試験種類毎	
7. 洗掘防止工					

工種	撮影区分	撮影項目	撮影基準		注意事項及び説明
			撮影箇所	撮影時期	
1) 洗掘防止	施工管理	マット類の確認	補強材セット状況	施工時	作業状況が判明できるように撮影
			アスファルトコンクリート打設状況	アスファルトコンクリート打設時	
			搬入仮置	搬入仮置時	
			アンカー取付け、加工	取付加工時	
			運搬	運搬時	
	出来形管理	出来形の確認	敷設状況と使用船舶機械	敷設時	
8. 中詰工			敷設位置、重ね幅、延長及びジョイントの確認	敷設完了時	確認箇所が判る背景を入れる。
1) 砂・石材中詰	施工管理	使用船舶機械等	運搬船等	施工時	作業状況が判明できるように撮影
		投入	投入状況	施工時	
		均し	均し状況	施工時	
		締固め	締固め状況	施工時	
	品質管理	品質試験	品質試験状況	試験項目毎	
		材料の確認	材料及び作業船等	搬入時に適宜	テープ等を同時撮影
	出来形管理	出来形の確認	測定状況	均し完了後	中詰材の天端とケーソン天端との高低差が判明できるようにテープ等を同時撮影
2) コンクリート中詰					2. 無筋・鉄筋コンクリートの関連事項及び3-1-8 1) 砂・石材中詰を適用する。
3) プレバックドコンクリート中詰					2. 無筋・鉄筋コンクリートの関連事項及び3-1-8 1) 砂・石材中詰を適用する。
9. 蓋コンクリート工					
1) 蓋コンクリート	施工管理	使用船舶機械等	コンクリートミキサー船 及び付属船	コンクリート打設前	<ul style="list-style-type: none"> コンクリートミキサー船及び付属船の形状が判るように前方、側面からそれぞれ撮影 作業状況が判明できるように撮影
		ルーフィング敷設	中詰上面	コンクリート打設前	

工種	撮影区分	撮影項目	撮影基準		注意事項及び説明
			撮影箇所	撮影時期	
1) 蓋コンクリート	品質管理				2-7コンクリートの品質管理を適用する。
	出来形管理	出来形の確認	測定状況	打設完了後	蓋コンクリートの施工天端とケーソン又はセルラーブロックの天端との差が判明できるようにテープ等を同時撮影
10. 蓋ブロック工					
1) 蓋ブロック製作	施工管理	ヤード等	ヤード及び設備	着工時全景	3-5-1ケーソン製作工の関連事項を適用する。
		使用船舶機械等	クレーン等	施工時	
		函 台	製作函台	着工時	
	品質管理				2-7コンクリートの品質管理を適用する。
		出来形管理	鉄 筋	組立てかぶり	3-5-1ケーソン製作工の関連事項を適用する。
			型 枠	組立完了	
			コンクリート	形状寸法、外観	番号等を入れて撮影
			完 成	完成品	個数が確認できれば1枚に複個数入れて撮影（全個数 確認必要枚数撮影）
				仮置状況	積重ね段数が判明できるように撮影
2) 蓋ブロック据付	施工管理	使用船舶機械等	起重機船、台船等	施工時	使用する船舶機械等が判明できるように撮影
		据付作業	据付作業状況	据付時	据付作業が判明できるように撮影
	出来形管理	出来形の確認	測定状況	測定期	据付の全体が判明できるように撮影
3) 間詰コンクリート	施工管理	使用船舶機械等	コンクリートミキサー船及び付属船	コンクリート打設前	3-1-9蓋コンクリート工の関連事項を適用する。
		ルーフィング敷設	中詰上面	コンクリート打設前	
	品質管理				2-7コンクリートの品質管理を適用する。
11. 鋼矢板工					
1) 先行掘削	施工管理	掘 削	掘削状況	施工時	
2) 鋼矢板	施工管理	矢板の保管	保管状況	保管時	全景及びまくら木、くさび等の変形、転落防止措置を撮影
		矢板の積込み	吊上げ及び積込状況	施工時	使用機械器具、積込方法が判明できるように撮影
		矢板の運搬	運搬状況	施工時	荷くずれ防止措置、台船への積載状況、使用船舶機械等が判明できるように撮影
		導材の設置	導材の設置状況	施工時	使用材料及び船舶機械、導枠の構造が判明できるように撮影
		矢板の建込み	建込状況（位置出し、吊込み、建込み等）	施工時	作業状況が判明できるように撮影

工種	撮影区分	撮影項目	撮影基準		注意事項及び説明
			撮影箇所	撮影時期	
2) 鋼矢板	施工管理	矢板の打込み	打込状況	施工時	杭打船等の全景、打込み方法、順序等が判明できるよう撮影
			ハンマーの種類、型式等	適宜	
			打込記録中	測定時	
			飛油、騒音防止対策	対策を講じた時	
	品質管理	継ぎ手部の離脱	離脱箇所	離脱が有った時	離脱部の状況が判明できるように撮影すること。
12. 控工	施工管理	矢板の規格、外観、形状寸法	観察、測定状況	観察、測定時	種類、形状寸法が変る毎にテープ等を同時撮影
		出来形管理	出来形の確認	測定作業状況	施工時及び打込完了時
13. 鋼杭工	施工管理	腹起しの取付け	取付け及び締付状況	施工時及び完了時	3-1-11鋼矢板工を適用する。 3-1-11鋼矢板工を適用する。 3-6本体工（ブロック式）を適用する。 3-14-1上部コンクリート工を適用する。
		タイロッド受杭			
		タイロッド、タイワイヤーの組立て、取付けプレキャストコンクリート控壁控杭、控矢板控頂部コンクリート、場所打コンクリート控壁	組立て及び取付状況	施工時	
	品質管理	腹起し材、タイロッド、タイワイヤーの規格、外観、形状寸法	観察、測定状況	観察、測定時	種類、形状寸法が変る毎にテープ等を同時撮影
		タイロッド、タイワイヤーの試験杭、矢板の品質、コンクリートの品質	引張試験の状況	試験時	3-1-11鋼矢板工を適用する。 3-14-1上部コンクリート工を適用する。
	出来形管理	出来形の確認	測定状況、完成状況	施工時及び取付完了時	
1) 先行掘削					3-1-11鋼矢板工 1)先行掘削を適用する。

工種	撮影区分	撮影項目	撮影基準		注意事項及び説明
			撮影箇所	撮影時期	
2) 鋼杭	施工管理	杭の保管	保管状況	保管時	全景及びまくら木、くさび等の変形、転落防止措置を撮影
		杭の積込み	吊上げ及び積込状況	施工時	使用機械器具、積込方法が判明できるように撮影
		杭の運搬	運搬状況	施工時	荷くずれ防止措置、台船への積載状況、使用船舶機械等が判明できるように撮影
		導材の設置	導材の設置状況	施工時	使用材料及び船舶機械、導枠の構造が判明できるように撮影
		杭の建込み	建込状況（位置出し、吊込み、建込み等）	施工時	作業状況が判明できるように撮影
		杭の打込み	打込状況	施工時	杭打船等の全景、打込み方法、順序等が判明できるように撮影
			ハンマーの種類、型式等	適宜	
			打込記録中	測定時	
			飛油、騒音防止対策	対策を講じた時	
	品質管理	杭の規格、外観、形状寸法	観察、測定状況	観察、測定時	種類、形状寸法が変る毎にテープ等を同時撮影
	出来形管理	出来形の確認	測定作業状況	施工時及び打込完了時	
14. コンクリート杭工					
1) コンクリート杭					3-1-13鋼杭工 2) 鋼杭を適用する。
15. 防食工					
1) 電気防食	施工管理	使用船舶機械等	曳船、台船、潜水士船、溶接機等	取付時	使用する船舶機械等が判明できるように撮影
		製品（陽極）	取付陽極	取付前	取付陽極の部分（1組）及び取付陽極全体
		取付け（陽極）	取付状況	取付時	取付状況（水中写真）
		（電位測定装置）	設置状況	取付時	測定用端子の設置状況
		品質管理	形状寸法	測定状況	測定時
	出来形管理	出来形の確認	取付完了状態	取付完了時	潜水士船または潜水士による確認検査状況
		（電位測定装置）	電位測定	測定時	電位差測定の状況

工種	撮影区分	撮影項目	撮影基準		注意事項及び説明
			撮影箇所	撮影時期	
2) FRP モルタル被覆	施工管理	使用船舶機械等	曳船、台船、潜水士船、溶接機等	取付時	使用する船舶機械等が判明できるように撮影
		施工状況	モルタル注入	施工時	
		製品(FRP)		取付前、取付後	
		施工状況	設置状況	取付時	FRP被覆材の設置状況
	品質管理	形状寸法	測定状況	測定期	
	出来形管理	出来形の確認	被覆防食完了状態	取付完了時	完了の部分(1箇所)及び正面全体と延長方向を撮影
(素地調整)	施工管理	使用機械	コンプレッサー、ケレン工具等	施工時	使用機械器具が判明できるように撮影
		施工状況	作業状況	施工時	
	出来形管理	完成	完成全景	完成時	
(モルタル工)	施工管理	使用機械	モルタルポンプ、発電機等	施工時	使用機械器具が判明できるように撮影
		施工状況	作業状況	施工時	
	出来形管理	出来形の確認	測定状況	測定期	
		完成	完成全景	完成時	
3) ベトロラタム被覆	施工管理	使用船舶機械等	曳船、台船、潜水士船、溶接機等	取付時	使用する船舶機械等が判明できるように撮影
		製品(FRP等)		取付前、取付後	
		施工状況	設置状況	取付時	FRP等保護材の設置状況
		品質管理	形状寸法	測定期	
		出来形管理	出来形の確認(陽極)	被覆防食完了状態	完了の部分(1箇所)及び正面全体と延長方向を撮影
			(電位測定装置)	電位測定	電位差測定の状況
(素地調整)	施工管理	使用機械	コンプレッサー、ケレン工具等	施工時	使用機械器具が判明できるように撮影
		施工状況	作業状況	施工時	
	出来形管理	完成	完成全景	完成時	
(防食工)	施工管理	使用機械	取付用工具	施工時	使用機械器具が判明できるように撮影
		施工状況	作業状況	施工時	
	出来形管理	出来形の確認	測定状況	測定期	
		完成	完成全景	完成時	

工種	撮影区分	撮影項目	撮影基準		注意事項及び説明
			撮影箇所	撮影時期	
4) コンクリート被覆	施工管理	使用船舶機械等	曳船、台船、潜水士船、溶接機等	施工時	使用する船舶機械等が判明できるように撮影
		被覆防食の作業状況	施工状況	施工時	
	出来形管理	出来形の確認	被覆防食完了状態	完了時	完了の部分（1箇所）及び正面全体と延長方向を撮影
5) 防食塗装	施工管理	使用船舶機械等	曳船、台船、潜水士船、溶接機等	施工時	使用する船舶機械等が判明できるように撮影
		塗装	施工状況	施工時、各層毎	
	出来形管理	出来形の確認	塗装完了状態	完了時	完了の部分（1箇所）及び正面全体と延長方向を撮影
16. 路床工					
1) 不陸整正	施工管理	路床	施工状況	施工時	
17. コンクリート舗装工					
1) 下層路盤 2) 上層路盤	施工管理	路盤	路盤材料均し、転圧、締固め	上層、下層作業中	
	品質管理	材料の確認	試験及び検査	試験及び検査時	主要資材については品の項目による試験及び検査の状況が判明できるように撮影
	出来形管理	出来形の確認	測定状況	測定時	路盤の厚さが判明できるように撮影
3) コンクリート舗装 4) 目地 5) 小口止め	施工管理	コンクリート舗装、目地	型枠据付時の路盤確認 型枠組立て、組外し コンクリート運搬及び打設 締固め及び表面仕上げ ダウエルバー、タイバー、目地材及び鉄網の設置 養生 小口止め	施工時	各作業が判明できるように撮影
	品質管理	材料の確認	試験及び検査	試験及び検査時	主要資材については品の項目による試験及び検査の状況が判明できるように撮影 2-7コンクリートの品質管理を適用する。
	出来形管理	出来形の確認	測定状況	測定時	コンクリート舗装の鉄網、目地及び舗設厚さが判明できるように撮影

工種	撮影区分	撮影項目	撮影基準		注意事項及び説明
			撮影箇所	撮影時期	
18. アスファルト舗装工					
1) 下層路盤 2) 上層路盤					3-1-17コンクリート舗装工 1)下層路盤、2)上層路盤を適用する。
3) 基層 4) 表層	施工管理	基層、表層	型枠組立て タックコート、プライムコート散布 舗設、締固め	施工時	各作業が判明できるように撮影
	品質管理	材料の確認	試験及び検査	試験及び検査時	主要資材については品の項目による試験及び検査の状況が判明できるように撮影
	出来形管理	出来形の確認	測定状況	測定時	舗設厚さが判明できるように撮影
19. 植生工					
1) 張芝 2) 筋芝	施工管理	使用機械器具等	転圧機械、打固め器具等	搬入時	使用機器の規格、形状等が判明できるように撮影
	施工状況	材料の管理	施工時		材料の管理状況が判明できるように撮影
		土の敷均し、肥料の散布状況	施工時		土の敷均し厚、肥料の散布状況が判明できるように撮影
		芝の張付け	施工時		剥離しやすい箇所の固定、ローラ等による鎮圧状況が判明できるように撮影
	品質管理 出来形管理	使用材料 植生状況	土、芝、肥料 施工前区域 完成区域	搬入時 施工前、全体区域及び部分 施工完了後、全体区域及び部分	芝、肥料の種類、土の性状等が判明できるように撮影全体区域、部分的に施工前及び完成の状況が判明できるように撮影
3) 播種 4) 種子吹付	施工管理	使用機械器具等	整地、鎮圧、散布機械等	搬入時	使用機器の規格、形状等が判明できるように撮影
	施工状況	材料の管理	施工時		材料の管理状況が判明できるように撮影
		種子の播き付け、土の敷均し等	施工時、工程毎		作業状況が判明できるように撮影
	品質管理	使用材料	土、種子、肥料、土壤改良剤、養生剤等	搬入時	種子、肥料等材料の種類、品質が判明できるように撮影
	出来形管理	植生状況	施工前区域 完成区域	施工前、全体区域及び部分 施工完了後、全体区域及び部分	全体区域、部分的に施工前及び完成の状況が判明できるように撮影 全体区域、部分的に施工前及び完成の状況が判明できるように撮影

工種	撮影区分	撮影項目	撮影基準		注意事項及び説明
			撮影箇所	撮影時期	
5) 植栽	施工管理	使用機械器具等	掘削機械、締固め器具	搬入時	使用機器の規格、形状が判明できるように撮影
			運搬機械、材料管理		材料の管理状況が判明できるように撮影
		施工状況	土の敷均し、肥料の散布状況	施工前	土の敷均し、肥料の散布状況が判明できるように撮影
	品質管理	使用材料	根回し、運搬、植穴、植付け、名札等の状況	施工時、工程毎	植樹の施工状況が判明できるように撮影
			土、肥料等	搬入時	土の性状、肥料の種類が判明できるように撮影
	出来形管理	植樹状況	樹木	搬入時、種類毎	樹木の形状が判明できるように撮影
			施工前区域	施工前、全体区域及び部分	全体区域、部分的に施工前及び完成状況が判明できるように撮影
			完成区域	施工完了後、全体区域及び部分	

3-2 土捨工

工種	撮影区分	撮影項目	撮影基準		注意事項及び説明
			撮影箇所	撮影時期	
1. 排砂管設備工					3-1-1排砂管設備工を適用する。
2. 土運船運搬工					3-1-2土運船運搬工を適用する。
3. 揚土土捨工					3-1-3揚土土捨工を適用する。

3-3 海上地盤改良工

工種	撮影区分	撮影項目	撮影基準		注意事項及び説明
			撮影箇所	撮影時期	
1. 床掘工					
1) ポンプ床掘	施工管理	使用船舶機械等	作業現場	現地搬入前又は現地搬入時	全景及び数量が判明できるように撮影
		床掘	床掘位置測量状況	測量時	法線又は区域標識を入れる。
			中継船設置、撤去	設置撤去の作業時	
			床掘状況 障害物積込状況	浚渫作業時、作業船毎 積込時	床掘位置が判明できる背景を入れる。
		障害物除去	運搬船に積込まれた状態	積込完了時、運搬毎適宜	運搬個数が判明できるように撮影、或いは障害物の大きさが判明できるようにテープ等を同時に撮影、など 障害物の状況に応じ撮影
			障害物捨込状況	捨込時	
			出来形の確認	測定状況	全景については、位置が判明できる背景を入れる。
2) グラブ床掘		使用船舶機械等	作業現場	現地搬入前又は現地搬入時	全景及び数量が判明できるように撮影。
3) 硬土盤床掘		床掘 障害物除去	床掘位置測量状況	測量時	法線又は区域標識を入れる。
4) 碎岩床掘			床掘状況	床掘作業時、作業船毎	船団の配置及び床掘位置が判明できる背景を入れる。
5) バックホウ床掘			土質状況 障害物積込状況	床掘作業時 積込時	位置、深度又は層を明記する。
			運搬船に積込まれた状態	積込完了時、運搬毎適宜	運搬個数が判明できるように撮影、或いは障害物の大きさが判明できるようにテープ等を同時に撮影、など 障害物の状況に応じ撮影
			障害物捨込状況	捨込時	
2. 排砂管設備工		出来形の確認	測定状況	測量作業時	全景については、位置が判明できる背景を入れる。
3. 土運船運搬工					3-1-1排砂管設備工を適用する。
4. 揚土土捨工					3-1-2土運船運搬工を適用する。
1) 土砂掘削					3-1-3揚土土捨工を適用する。
2) 土砂盛土					3-17-3裏埋土工 1) 土砂掘削を適用する。 3-17-3裏埋土工 2) 土砂盛土を適用する。

工種	撮影区分	撮影項目	撮影基準		注意事項及び説明
			撮影箇所	撮影時期	
5. 置換工					
1) 置換材	施工管理	使用船舶機械等	運搬船舶機械	投入時	全景が判明できるように撮影
2) 置換材均し			均し船舶機械	均し作業時	均し用具は、作業前に撮影
	品質管理	材料の確認	その他	海洋汚染防止対策 飛砂防止対策	対策を講じた時 対策を講じた時
			材料	現場搬入時（種類、品質及び形状寸法の異なる毎）	
			品質試験状況	試験時	
	出来形管理	出来形の確認	測定状況	測定時	全景については、位置が判明できる背景を入れる。
6. 圧密・排水工					3-1-4圧密・排水工 1)サンドトレーン、2)敷砂、3)敷砂均し、4)載荷土砂、5)ヘーベートレンを適用する。
7. 締固工					3-1-5締固工 2)サンドコンパクションバル、3)盛上土砂撤去、4)敷砂、5)敷砂均しを適用する。
8. 固化工					3-1-6固化工 1)深層混合処理杭、3)敷砂、4)敷砂均しを適用する。

3-4 基礎工

工種	撮影区分	撮影項目	撮影基準		注意事項及び説明
			撮影箇所	撮影時期	
1. 基礎盛砂工					
1) 盛砂	施工管理	使用船舶機械等	運搬船舶機械	投入時	全景が判明できるように撮影
2) 盛砂均し			均し船舶機械	均し作業時	均し用具は、作業前に撮影
			その他	海洋汚染防止対策	対策を講じた時
	品質管理	材料の確認	材 料	現場搬入時（種類、品質及び形状寸法の異なる毎）	
			品質試験状況	試験時	
	出来形管理	出来形の確認	測定状況	測定時	全景については、位置が判明できる背景を入れる。
2. 洗掘防止工					3-1-7洗掘防止工を適用する。
3. 基礎捨石工					
1) 基礎捨石	施工管理	準備、仮設	ストックヤード、仮設道路等	仮設道路、ストックヤード 使用前後	
2) 捨石本均し			陸上運搬	ストック、積込み、運搬 状況	使用機械作業状況等が判明できるように撮影
3) 捨石荒均し			捨石投入	投入状況	投入時、捨石規格毎及び作業船種毎
			捨石均し	均し状況	規格及び作業船毎
	品質管理	材料試験	試験状況	試験時	公的機関が実施する場合は省略できる。
		材料の確認	産地・規格毎	搬入時	スタッフ、テープ等を同時撮影
	出来形管理	出来形の確認	測量状況	測量作業時	
4. 袋詰コンクリート工					2-11袋詰コンクリートを適用する。
5. 基礎ブロック工					
1) 基礎ブロック製作	施工管理	ヤード等	ヤード及び設備	着工時全景	ヤード全景及び設備が判明出来るように撮影
		使用船舶機械等	クレーン等	施工時	使用する機械等の種類が判明できるように撮影
		函 台	製作函台	着工時	
	品質管理				2-7コンクリートの品質管理を適用する。
	出来形管理	鉄 筋	組立てかぶり	組立完了時	3-5-1ケージン製作工の関連事項を適用する。
		型 枠	組立完了	組立確認時	函台、函台の平坦性（敷砂等）及び剥離材（ルーフィング等）敷設状況の撮影

工種	撮影区分	撮影項目	撮影基準		注意事項及び説明
			撮影箇所	撮影時期	
1) 基礎ブロック製作	出来形管理	コンクリート	形状寸法、外観	打設後	番号等を入れて撮影
		完成	完成品	完成時	個数が確認できれば1枚に複数入れて撮影（全個数確認必要枚数撮影）
		仮置状況	仮置時		積重ね段数が判明できるように撮影
2) 基礎ブロック据付	施工管理	使用船舶機械等	起重機船、台船等	施工時	使用する船舶機械等が判明できるように撮影
		据付作業	据付作業状況	据付時	据付作業が判明できるように撮影
	出来形管理	出来形の確認	測定状況	目地測定時及び法線出入の測定時	据付の全体が判明できるように撮影
6. 水中コンクリート工					2-10水中コンクリートを適用する。
7. 水中不分離性コンクリート工					2-12水中不分離性コンクリートを適用する。

3-5 本体工（ケーソン式）

工種	撮影区分	撮影項目	撮影基準		注意事項及び説明
			撮影箇所	撮影時期	
1. ケーソン製作工					
1) ケーソン製作用 台船	施工管理	使用船舶機械等	フローティングドック、引船、起重機船、運搬船、クレーン運搬機械等	施工時	使用する船舶、機械の種類が判明できるように撮影
		ヤード等	ヤード及び設備	着工時全景	ヤード全景及び設備が判明できるように撮影
2) 底面	施工管理	函台	製作函台	着工時及び施工時	函台、函台の平坦性（敷砂等）及び剥離材（ルーフィング等）の敷設状況の撮影
3) マット	施工管理	摩擦増大用マット類の確認（※1）	補強材セット状況	作業中、完了時	作業状況が判明できるように撮影
			アスファルトコンクリート打設状況	アスファルトコンクリート打設時	
			搬入仮置	搬入仮置時	
			アンカー取付け、加工	取付加工時	
			運搬	運搬時	
			摩擦増大用マット敷設状況	敷設状況と使用船舶機械	
	出来形管理	摩擦増大用マット出来形の確認	敷設位置、重ね幅、延長及びジョイントの確認	敷設完了時	確認箇所が判る背景を入れる。

工種	撮影区分	撮影項目	撮影基準		注意事項及び説明	
			撮影箇所	撮影時期		
4) 支保					2-9型枠及び支保工を適用する。	
5) 足場	施工管理	足場(※1)	組立状況	組立時	内足場及び外足場の組立状況を撮影	
			昇り足場設置状況	同上	足場の構造、安全ネット等が判明できるように撮影	
			壁継ぎ設置状況	同上		
			足場スペースの確保状況	同上		
			解体状況	解体時		
6) 鉄筋	施工管理				2-8鉄筋工を適用する。	
	出来形管理	鉄筋	組立て	組立段階確認時	組立完了状況が判明できるように撮影	
			フーチング	組立段階確認時		
			外壁(側壁)	各層 組立段階確認時		
			隔壁	各層 組立段階確認時		
			ハンチ部	上段 組立段階確認時		
			吊筋等	上段 組立段階確認時		
			かぶり	各層 組立段階確認時	鉄筋と型枠の間隔が判明できるように撮影	
7) 型枠	施工管理				2-9型枠及び支保工を適用する。	
	出来形管理	型枠(※1)	組立て	組立段階確認時	組立完了状況が判明できるように撮影	
			底版			
			フーチング	組立段階確認時		
			外壁(側壁)	各層 組立段階確認時		
			隔壁	各層 組立段階確認時		
			ハンチ部	上段 組立段階確認時		
8) コンクリート	施工管理				2-4運搬打設工を適用する。	
	品質管理				2-7コンクリートの品質管理を適用する。	
	出来形管理	コンクリート	形状寸法、外観(※2)	打設後、各層	打設完了状況が判明できるように撮影	
		完成	完成品全景	完成時、各箇所	ケーン番号、吃水マーク等を入れて撮影	
(※1) 同一形状のケーン毎に代表的な1サイクルの撮影で可とする (※2) 形状寸法は出来形管理基準の測定密度以上、外観は全段階・全数の撮影とする						
2. ケーン進水据付工						
1) バラスト	施工管理	バラスト投入	バラスト材投入状況	投入時	バラスト投入方法及び材料が判明できるように撮影	
2) 止水板	施工管理	止水板	止水板の設置状況	進水時	曳航の場合で蓋の取付状況又は取付完了状態を撮影	
3) 上蓋	施工管理	蓋(ネットを含む。)	蓋の設置状況	進水時	曳航の場合で蓋の取付状況又は取付完了状態を撮影	

工種	撮影区分	撮影項目	撮影基準		注意事項及び説明
			撮影箇所	撮影時期	
4) 進水	施工管理	進水	進水方法	進水時	斜路式、ドライドック、F D、吊降し等の方法が判明できるように撮影
			進水設備	進水時	設備(吊降しの場合、起重機船、吊具を含む。)が判明できるように撮影
			進水状況	進水時	漏水がある場合は漏水状況及び処置状況を撮影
		浮上	浮上又は吊上げ完了状況	進水(吊上げ)完了時	計画吃水であることが確認できるように撮影
5) 仮置	施工管理 (沈設の場合) (係留の場合)	使用船舶機械等	起重機船、発電機、ポンプ等設置状況	設置時	使用する船舶機械等の種類が判明できるように撮影
		仮置作業	沈設状況	仮置時	沈設作業(注水を含む。)が判明できるように撮影
		仮置作業	係留状況	仮置時	係留作業(係留アンカーを含む。)が判明できるように撮影
	出来形管理 (係留の場合)	仮置完了	沈設完了状況	完了時、各函毎	沈設仮置完了状態が判明できるように撮影
		仮置完了	係留完了状況	完了時、各函毎	係留完了状態(係留ロープを含む。)が判明できるように撮影
6) 回航・えい航	施工管理	蓋の設置状況	完了状況	完了時、各函毎	
		使用船舶	引船全景	えい航開始時	形象物等が判明できるように撮影
		えい航・回航用ロープ	取付状況及び、吊具取付状況	えい航開始時	えい航・回航用ロープの取付位置及び状況について撮影
		えい航・回航	えい航・回航姿勢	えい航・回航時	えい航・回航の姿勢が判明できるように撮影
		寄港避難	寄港及び避難の状況	寄港時及び避難時、各函毎	途中寄港した場合には、その係留等の状態が判明できるように撮影
		出来形管理	えい航・回航完了	完了(目的地着)状況	えい航・回航が完了したことが判明できるように撮影(付近の背景を同時撮影)

工種	撮影区分	撮影項目	撮影基準		注意事項及び説明
			撮影箇所	撮影時期	
7) 据付	施工管理	使用船舶機械等	起重機船、発電機、ポンプ等配置状況	施工時	使用する船舶機械等が判明できるように撮影
		据付作業	据付作業状況	据付時、各函毎	据付作業が判明できるように撮影
		据付位置	前面又は背面の確認	据付時、各函毎	配筋が非対象の場合に適用する。
	出来形管理	出来形の確認	据付完了状況	完了時	据付完了が判明できるように撮影
		据付目地	据付完了状況	完了時	代表的な部分を撮影
		据付法線の出入	据付完了状況	完了時	完成法線が判明できるように撮影（延長方向へ撮影）
3. 中詰工					3-1-8中詰工を適用する。
4. 蓋コンクリート工					3-1-9蓋コンクリート工を適用する。
5. 蓋ブロック工					3-1-10蓋ブロック工を適用する。

3-6 本体工(ブロック式)

工種	撮影区分	撮影項目	撮影基準		注意事項及び説明
			撮影箇所	撮影時期	
1. 本体ブロック製作工					
1) 底面	施工管理	ヤード等	ヤード及び設備	着工時全景	3-5-1ケーソン製作工の関連事項を適用する。
		使用船舶機械等	クレーン等	施工時	
		函台	製作函台	着工時	
2) 足場	施工管理	足場	組立て 解体	組立時 解体時	3-5-1ケーソン製作工の関連事項を適用する
3) 鉄筋	施工管理				2-8鉄筋工を適用する。
	出来形管理	鉄筋	組立て 底盤	組立完了時	組立完了状況が判明できるように撮影
			フーチング	組立完了時	
			壁	組立完了時	
			ハンチ部	組立完了時	
			吊筋等	組立完了時	
			かぶり	組立完了時	鉄筋と型枠の間隔が判明できるように撮影
4) 型枠	施工管理				2-9型枠及び支保工を適用する。
	出来形管理	型枠	組立完了	組立確認時	組立完了状況が判明できるように撮影
5) コンクリート	施工管理				2-4運搬打設工を適用する。
	品質管理				2-7コンクリートの品質管理を適用する。
	出来形管理	コンクリート	形状寸法、外観	打設後	番号等を入れて撮影
			完成品	完成時	個数が確認できれば1枚に複数入れて撮影（全個数確認必要枚数撮影）
			仮置状況	仮置時	積重ね段数が判明できるように撮影
2. 本体ブロック据付工					
1) 本体ブロック据付	施工管理	使用船舶機械等	起重機船、台船等	施工時	使用する船舶機械等が判明できるように撮影
		据付作業	据付作業状況	据付時	据付作業が判明できるように撮影
	出来形管理	出来形の確認	測定状況	目地測定時及び法線出入の測定時	据付の全体が判明できるように撮影
3. 中詰工					3-1-8中詰工を適用する。
4. 蓋コンクリート工					3-1-9蓋コンクリート工を適用する。
5. 蓋ブロック工					3-1-10蓋ブロック工を適用する。

3-7 本体工（場所打式）

工種	撮影区分	撮影項目	撮影基準		注意事項及び説明
			撮影箇所	撮影時期	
1. 場所打コンクリート工					
1) 足場	施工管理	足場	組立て 解体	組立時 解体時	3-5-1ケーソン製作工の関連事項を適用する
2) 鉄筋		鉄筋	鉄筋の仮置、溶接、組立 作業	施工時	
			組立て、結束及び溶接	組立時	
	出来形管理	出来形の確認	測定状況	測定時	測定作業が判明できるように撮影
3) 型枠	施工管理	型枠	型枠の構造	施工時	作業機械、船舶、作業方法が判明できるように撮影
			目地材等の取付状況	施工時	
	出来形管理	出来形の確認	測定状況	測定時	測定作業が判明できるように撮影
4) 伸縮目地	施工管理	伸縮目地	伸縮目地の設置状況	施工時	
5) コンクリート	施工管理	準備仮設	プラント仮設、コンクリートミキサー船回航、仮設道路、登坂路等	着手前後作業中及び跡片付 後	
			コンクリートミキサー船回航	回航開始時、終了時及び施工時	使用船舶、回航の状況等が判明できるように撮影
			仮設道路、登坂路等	仮設作業時、設置後及び撤去時	路線状況が判明できるように撮影
		打継ぎ処理	処理作業	施工時	作業方法が判明できるように撮影
		コンクリート	仕上状況	表面仕上時	天端均し仕上状況を撮影
				穴埋時	型枠取外後の締付材等の穴埋状況を撮影
		その他	灯台基礎、電柱穴、階段 等	施工時	
		品質管理			2-7コンクリートの品質管理を適用する。
		出来形管理	出来形の確認	測定状況	測定作業が判明できるように撮影
6) 補助ヤード施設	施工管理	補助ヤード	補助ヤード	着工時全景	ヤード全景及び設備が判明できるように撮影
2. 水中コンクリート工					2-10水中コンクリートを適用する。
3. プレパックドコンクリート工					2-13プレパックドコンクリート工を適用する。
4. 水中不分離性コンクリート工					2-12水中不分離性コンクリートを適用する。

3-8 本体工（捨石・捨ブロック式）

工種	撮影区分	撮影項目	撮影基準		注意事項及び説明
			撮影箇所	撮影時期	
1. 洗掘防止工					3-1-7洗掘防止工を適用する。
2. 本体捨石工					
1) 本体捨石 2) 本体捨石均し	施工管理	準備、仮設	ストックヤード、仮設道路等	仮設道路、ストックヤード 使用前後	
		陸上運搬	ストック、積込み、運搬状況	運搬時	作業機械作業状況等が判明できるように撮影
		捨石投入	投入状況	投入時、捨石規格毎及び作業船種毎	
		捨石均し	均し状況	規格及び作業船毎	
3. 捨ブロック工	品質管理	材料試験	試験状況	試験時	公的機関が実施する場合は省略できる。
		材料の確認	産地・規格毎	搬入時	スタッフ、テープ等を同時撮影
		出来形管理	出来形の確認	測量状況	測量作業時
1) 捨ブロック製作	施工管理	ヤード等	ヤード及び設備	着工時全景	3-5-1ケーソン製作工の関連事項を適用する。
		使用船舶機械等	クレーン等	施工時	
		函台	製作函台	着工時	
2) 捨ブロック据付	品質管理				2-7コンクリートの品質管理を適用する。
		出来形管理	鉄筋	組立てかぶり	3-5-1ケーソン製作工の関連事項を適用する。
		型枠	組立完了	組立確認時	
		コンクリート	形状寸法、外観	打設後	番号等を入れて撮影
		完成	完成品	完成時	個数が確認できれば1枚に複数個数入れて撮影（全個数確認必要枚数撮影）
			仮置状況	仮置時	積重ね段数が判明できるように撮影
4. 場所打コンクリート工	施工管理	使用船舶機械等	起重機船、台船等	施工時	使用する船舶機械等が判明できるように撮影
		据付作業	据付作業状況	据付時	据付作業が判明できるように撮影
		出来形管理	出来形の確認	測定状況	据付の全体が判明できるように撮影
1) 基礎碎石	品質管理	材料の確認	材 料	現場搬入時（種類、品質及び形状寸法の異なる毎）	
			品質試験状況	試験時	
2) 型枠	施工管理	型枠	型枠の構造	施工時	作業機械、船舶、作業方法が判明できるように撮影
			目地材等の取付状況	施工時	
	出来形管理	出来形の確認	測定状況	測定時	測定作業が判明できるように撮影

工種	撮影区分	撮影項目	撮影基準		注意事項及び説明
			撮影箇所	撮影時期	
3) 伸縮目地	施工管理	伸縮目地	伸縮目地の設置状況	施工時	
4) コンクリート	施工管理	準備仮設	プラント仮設、コンクリートミキサー船回航、仮設道路、登坂路等	着手前後作業中及び跡片付後	
			コンクリートミキサー船回航	回航開始時、終了時及び施工時	使用船舶、回航の状況等が判明できるように撮影
			仮設道路、登坂路等	仮設作業時、設置後及び撤去時	路線状況が判明できるように撮影
		打継ぎ処理	処理作業	施工時	作業方法が判明できるように撮影
		コンクリート	仕上状況	表面仕上時	天端均し仕上状況を撮影
				穴埋時	型枠取外後の締付材等の穴埋状況を撮影
		その他	灯台基礎、電柱穴、階段等	施工時	
		品質管理			2-7コンクリートの品質管理を適用する。
		出来形管理	出来形の確認	測定状況	測定作業が判明できるように撮影

3-9 本体工（鋼矢板式）

工種	撮影区分	撮影項目	撮影基準		注意事項及び説明
			撮影箇所	撮影時期	
1. 鋼矢板工					3-1-11鋼矢板工を適用する。
2. 振工					3-1-12振工を適用する。

3-10 本体工（コンクリート矢板式）

工種	撮影区分	撮影項目	撮影基準		注意事項及び説明
			撮影箇所	撮影時期	
1. コンクリート矢板工					
1) コンクリート矢板					3-1-11鋼矢板工 2) 鋼矢板を適用する。
2. 振工					3-1-12振工を適用する。

3-11 本体工（鋼杭式）

工種	撮影区分	撮影項目	撮影基準		注意事項及び説明
			撮影箇所	撮影時期	
1. 鋼杭工					3-1-13鋼杭工を適用する。

3-12 本体工（コンクリート杭式）

工種	撮影区分	撮影項目	撮影基準		注意事項及び説明
			撮影箇所	撮影時期	
1. コンクリート杭工					3-1-13鋼杭工を適用する。

3-13 被覆・根固工

工種	撮影区分	撮影項目	撮影基準		注意事項及び説明
			撮影箇所	撮影時期	
1. 被覆石工					
1) 被覆石					3-4-3基礎捨石工 1)基礎捨石を適用する。
2) 被覆石均し					3-4-3基礎捨石工 2)捨石本均し、3)捨石荒均しを適用する。
2. 袋詰コンクリート工					2-11袋詰コンクリートを適用する。
3. 被覆ブロック工					
1) 被覆ブロック製作	施工管理	ヤード等	ヤード及び設備	着工時全景	3-5-1ケーソン製作工の関連事項を適用する。
		使用船舶機械等	クレーン等	施工時	
		函 台	製作函台	着工時	
	品質管理				2-7コンクリートの品質管理を適用する。
		出来形管理	鉄 筋	組立てかぶり	3-5-1ケーソン製作工の関連事項を適用する。
		型 枠 (※1)	組立完了	組立確認時	
		コンクリート (※2)	形状寸法、外観	打設後	番号等を入れて撮影
		完 成	完成品	完成時	個数が確認できれば1枚に複数入れて撮影（全個数確認必要枚数撮影）
			仮置状況	仮置時	積重ね段数が判明できるように撮影
2) 被覆ブロック据付	施工管理	使用船舶機械等	起重機船、台船等	施工時	使用する船舶機械等が判明できるように撮影
		据付作業	据付作業状況	据付時	据付作業が判明できるように撮影
	出来形管理	出来形の確認	測定状況	測定時	据付の全体が判明できるように撮影
4. 根固ブロック工					
1) 根固ブロック製作	施工管理	ヤード等	ヤード及び設備	着工時全景	3-5-1ケーソン製作工の関連事項を適用する。
		使用船舶機械等	クレーン等	施工時	
		函 台	製作函台	着工時	
	品質管理				2-7コンクリートの品質管理を適用する。

工種	撮影区分	撮影項目	撮影基準		注意事項及び説明
			撮影箇所	撮影時期	
1) 根固ブロック製作	出来形管理	鉄筋	組立てかぶり	組立完了時	3-5-1ケーン製作工の関連事項を適用する。
		型枠(※1)	組立完了	組立確認時	
		コンクリート(※2)	形状寸法、外観	打設後	番号等を入れて撮影
		完成	完成品	完成時	個数が確認できれば1枚に複数個数入れて撮影(全個数確認必要枚数撮影)
			仮置状況	仮置時	積重ね段数が判明できるように撮影
2) 根固ブロック据付	施工管理	使用船舶機械等	起重機船、台船等	施工時	3-13-3被覆ブロック工 2)被覆ブロック据付の関連事項を適用する。
		据付作業	据付作業状況	据付時	
	出来形管理	出来形の確認	測定状況	測定期	
5. 水中コンクリート工					2-10水中コンクリートを適用する。
6. 水中不分離性コンクリート工					2-12水中不分離性コンクリートを適用する。
7. サンドマスチック工					
1) サンドマスチック	施工管理	使用船舶機械等	起重機船、台船等	施工時	
		施工状況	作業状況	施工時	
	品質管理	材料の確認	試験及び検査	試験及び検査時	
	出来形管理	出来形の確認	測定状況	測定期	

(※1) 同一形状のブロック毎に代表的な1サイクルの撮影で可とする

(※2) 出来形管理基準の測定密度以上の撮影とする

3-14 上部工

工種	撮影区分	撮影項目	撮影基準		注意事項及び説明
			撮影箇所	撮影時期	
1. 上部コンクリート工					
1) 支保					2-9型枠及び支保工を適用する。
2) 足場	施工管理	足場	組立て 解体	組立時 解体時	3-5-1ケーソン製作工の関連事項を適用する
3) 鉄筋	施工管理	鉄筋	鉄筋の仮置、溶接、組立作業	施工時	
			組立て、結束及び溶接	組立時	
	出来形管理	出来形の確認	測定状況	測定時	測定作業が判明できるように撮影
4) 型枠	施工管理	型枠	型枠の構造	施工時	作業機械、船舶、作業方法が判明できるように撮影
			目地材等の取付状況	施工時	
	出来形管理	出来形の確認	測定状況	測定時	測定作業が判明できるように撮影
5) 伸縮目地	施工管理	伸縮目地	伸縮目地の設置状況	施工時	
6) コンクリート	施工管理	準備仮設	プラント仮設、コンクリートミキサー船回航、仮設道路、登坂路等	着手前後作業中及び跡片付 後	
			コンクリートミキサー船回航	回航開始時、終了時及び施工時	使用船舶、回航の状況等が判明できるように撮影
			仮設道路、登坂路等	仮設作業時、設置後及び撤去時	路線状況が判明できるように撮影
		打継ぎ処理	処理作業	施工時	作業方法が判明できるように撮影
		コンクリート	仕上状況	表面仕上時	天端均し仕上状況を撮影
				穴埋時	型枠取外後の縫付材等の穴埋状況を撮影
		その他	灯台基礎、電柱穴、階段等	施工時	
		品質管理			2-7コンクリートの品質管理を適用する。
		出来形管理	出来形の確認	測定状況	測定作業が判明できるように撮影
7) 補助ヤード施設	施工管理	補助ヤード	補助ヤード	着工時全景	ヤード全景及び設備が判明できるように撮影
2. 上部ブロック工					
1) 上部ブロック製作	施工管理	ヤード等	ヤード及び設備	着工時全景	3-5-1ケーソン製作工の関連事項を適用する。
		使用船舶機械等	クレーン等	施工時	
		函台	製作函台	着工時	
	品質管理				2-7コンクリートの品質管理を適用する。

工種	撮影区分	撮影項目	撮影基準		注意事項及び説明
			撮影箇所	撮影時期	
1) 上部ブロック製作	出来形管理	鉄筋	組立てかぶり	組立完了時	3-5-1ケーン製作工の関連事項を適用する。
		型枠	組立完了	組立確認時	
		コンクリート	形状寸法、外観	打設後	番号等を入れて撮影
		完成	完成品	完成時	個数が確認できれば1枚に複数入れて撮影（全個数確認必要枚数撮影）
			仮置状況	仮置時	積重ね段数が判明できるように撮影
2) 上部ブロック据付	施工管理	使用船舶機械等	起重機船、台船等	施工時	3-13-3被覆ブロック工 2)被覆ブロック据付の関連事項を適用する。
		据付作業	据付作業状況	据付時	
	出来形管理	出来形の確認	測定状況	測定時	

3-15 付属工

工種	撮影区分	撮影項目	撮影基準		注意事項及び説明
			撮影箇所	撮影時期	
1. 係船柱工					
1) 係船柱	施工管理	使用船舶機械等	杭打機、クレーン車(船)、トラック等	設置時	使用する船舶機械等が判明できるように撮影
		施工	基礎工施工状況	施工時	基礎施工状況（杭打ち、基礎石投入、均し及びコンクリート打設等）を撮影（押込ボルトを含む。）
		据付	本体据付状況	据付時	据付状況が判明できるように撮影
	品質管理	搬入数量の確認	係船柱	搬入時	搬入数量及び所定の規格表示が判明できるように撮影
		出来形管理	杭	基礎杭	基礎杭打完了状況が判明できるように撮影
			石材投入、均し	基礎石投入均し完了状況	基礎石均しが判明できるように撮影
			型枠	型枠組立完了状況	打設前の型枠、埋込ボルト検査状態
		基礎完成	基礎完成状況	完成時	完成が判明できるように撮影
		据付完成	本体据付確認状況	完成時	据付完了状態が判明できるように撮影
2. 防舷材工					
1) 防舷材	施工管理	使用船舶機械等	台船、クレーン車(船)	取付時	使用する船舶機械等が判明できるように撮影
		取付け	取付位置の状況	取付前	埋込（取付）ボルトの部分及び全景取付状況の撮影
			取付状況	取付時	

工種	撮影区分	撮影項目	撮影基準		注意事項及び説明
			撮影箇所	撮影時期	
1) 防舷材	品質管理	搬入数量の確認	防舷材	搬入時	搬入数量及び所定の規格表示が判明できるように撮影
	出来形管理	出来形の確認	取付完了状態	取付完了時	取付完了状態の部分（1基）及び正面全体と延長方向 全景
3. 車止・縁金物工					
1) 車止・縁金物	施工管理	使用船舶機械等	台船、溶接機、クレーン	取付時	使用する船舶機械等が判明できるように撮影
		取付け	取付状況	取付時	取付状況（取付け、溶接、コンクリート打設）
			塗装状況	塗装時、各層毎	各層毎の塗装状況（警戒色塗装を含む。）
	品質管理	形状寸法	測定状況	測定期	
		塗料	塗料の種類毎	搬入時	塗料の種類別に内容が判明できるもの
	出来形管理	取付け	取付完了状態	取付完了時	取付完了状態の部分（1基）及び正面全体と法線方向 全景
4. 防食工					3-1-15防食工を適用する。
5. 付属設備工					
1) 係船環	施工管理	使用船舶機械等	クレーン車(船)、トラック等	設置時	使用する船舶機械等が判明できるように撮影
		取付	本体取付状況	取付時	取付状況が判明できるように撮影
	品質管理	搬入数量の確認	係船環	搬入時	搬入数量及び所定の規格表示が判明できるように撮影
	出来形管理	取付完了	本体取付確認状況	完了時	取付完了状態が判明できるように撮影

3-16 消波工

工種	撮影区分	撮影項目	撮影基準		注意事項及び説明
			撮影箇所	撮影時期	
1. 洗掘防止工					3-1-7洗掘防止工を適用する。
2. 消波ブロック工					
1) 消波ブロック製作	施工管理	ヤード等	ヤード及び設備	着工時全景	3-13-3被覆ブロック工 1)被覆ブロック製作の関連事項を適用する。
		使用船舶機械等	クレーン等	施工時	
		函台	製作函台	着工時	
	品質管理				2-7コンクリートの品質管理を適用する。
		出来形管理	鉄筋	組立てかぶり	3-13-3被覆ブロック工 1)被覆ブロック製作の関連事項を適用する。
		型枠(※1)	組立完了	組立確認時	
		コンクリート(※2)	形状寸法、外観	打設後	
		完成	完成品	完成時	
			仮置状況	仮置時	
2) 消波ブロック据付	施工管理	使用船舶機械等	起重機船、台船等	施工時	3-13-3被覆ブロック工 2)被覆ブロック据付の関連事項を適用する。
		据付作業	据付作業状況	据付時	
	出来形管理	出来形の確認	測定状況	測定時	

(※1) 同一形状のブロック毎に代表的な1サイクルの撮影で可とする

(※2) 出来形管理基準の測定密度以上の撮影とする

3-17 裏込・裏埋工

工種	撮影区分	撮影項目	撮影基準		注意事項及び説明
			撮影箇所	撮影時期	
1. 裏込工					
1) 目地板	施工管理	目地板の確認	搬入	搬入時	
		敷設状況	敷設状況と使用船舶機械	敷設時	
		品質管理	材料試験	試験状況	試験時
			目地板の形状寸法	測定状況	測定時
	出来形管理	出来形の確認	敷設完了状態	敷設完了時	
2) 裏込材 3) 瀬取り 4) 裏込均し	施工管理	準備、仮設	ストックヤード、仮設道路等	仮設道路、ストックヤード 使用前後	
		陸上運搬	ストック、積込み、運搬状況	運搬時 施工時	作業機械及び作業状況等が判明できるように撮影
		瀬取り	瀬取り状況	施工時	
		裏込材投入	投入状況	投入時、捨石規格毎及び作業船種毎	
		裏込均し	均し状況	規格及び作業船毎	
		品質管理	材料試験	試験状況	公的機関が実施する場合は省略できる。
			材料の確認	産地・規格毎	スタッフ、テープ等を同時撮影
		出来形管理	出来形の確認	測量状況	測量作業時
5) 吸い出し防止材	施工管理	吸い出し防止材の確認	搬入	搬入時	
		敷設状況	敷設状況と使用船舶機械	敷設時	
		品質管理	材料試験	試験状況	試験時
			吸い出し防止材の形状寸法	測定状況	測定時
	出来形管理	出来形の確認	敷設完了状態	敷設完了時	

工種	撮影区分	撮影項目	撮影基準		注意事項及び説明
			撮影箇所	撮影時期	
2. 裏埋工					
1) 裏埋材	施工管理	使用船舶機械	主要船舶機械	施工時、船舶機械毎	使用する船舶機械の種類が判明できるように撮影
		施工状況一般	埋立材の採取状況	採取作業時	
			埋立材運搬の状況	運搬作業時	
			埋立材整地状況	整地作業時	
		余水吐の設置及び撤去	設置作業時及び撤去時		余水吐が判明できるように撮影
		公害防止対策	防止処置作業時		
3. 裏埋土工		品質管理	材料の品質管理状況	品質管理作業時、品質管理 内容毎	撮影項目は 品1. 土及び2. 石材等による。
1) 土砂掘削	施工管理	出来形管理	出来形の確認	測定状況	測定時
		掘削・切土	使用機械	主要機械	施工時、機械毎
			仮置場及び土砂処分場	仮置及び土砂処分状況	各作業状況が判明できるように撮影
			運搬	土砂の搬入、搬出状況	
			埋戻し及び裏埋め	材料の投入及び均し状況	各作業状況が判明できるように撮影 埋設物等は、その状況が判明できるように撮影
		出来形管理	出来形の確認	測定状況	測定時、作業毎
2) 土砂盛土	施工管理	品質管理	使用機械	主要機械	施工時、機械毎
			仮置場及び土砂処分	仮置及び土砂処分状況	各作業状況が判明出来るように撮影
			運搬	土砂の搬入、搬出状況	
			盛土	盛土及び各層の転圧状況	
		出来形管理	出来形の確認	測定状況	測定時、作業毎
					主要材料並びに試験及び搬入の状況が判明できるよう に撮影撮影項目は品1. 土及び2. 石材等による。
					盛土の各層の仕上り厚さが判明できるように撮影

3-18 陸上地盤改良工

工種	撮影区分	撮影項目	撮影基準		注意事項及び説明
			撮影箇所	撮影時期	
1. 圧密・排水工					3-1-4圧密・排水工を適用する。
2. 締固工					3-1-5締固工を適用する。
3. 固化工					3-1-6固化工を適用する。

3-19 土工

工種	撮影区分	撮影項目	撮影基準		注意事項及び説明
			撮影箇所	撮影時期	
1. 挖削工					
1) 土砂掘削					3-17-3裏埋土工 1) 土砂掘削を適用する。
2. 盛土工					
1) 土砂盛土					3-17-3裏埋土工 2) 土砂盛土を適用する。
3. 路床盛土工					
1) 路床盛土	施工管理	使用機械	主要機械	施工時、機械毎	使用機械の種類が判明できるように撮影
		運搬	土砂の搬入状況	施工時、機械毎	各作業状況が判明出来るように撮影
		路床盛土	路床盛土及び各層の転圧状況		
		品質管理	材料の確認	試験及び搬入状況	主要材料並びに試験及び搬入の状況が判明できるように撮影 撮影項目は品 1. 土及び2. 石材等による。
		出来形管理	出来形の確認	測定状況	路床盛土の各層の仕上り厚さが判明できるように撮影
4. 排水処理工					
1) 排水処理	施工管理	使用機械	主要機械	施工時、機械毎	使用機械の種類が判明できるように撮影
		排水	排水処理状況	施工時、機械毎	作業状況が判明出来るように撮影
		出来形管理	完了	完了全景	完了時
5. 伐開工					
1) 伐開	施工管理	使用機械	主要機械	施工時、機械毎	使用機械の種類が判明できるように撮影
		伐開	伐開、除根状況	施工時、機械毎	各作業状況が判明出来るように撮影
		運搬	切株等の搬出状況		
		出来形管理	完了	完了全景	完了時
6. 法面工					
1) 法面	施工管理	使用機械	主要機械	施工時、機械毎	使用機械の種類が判明できるように撮影
		法面	切り取り状況	施工時、機械毎	各作業状況が判明出来るように撮影
		運搬	土砂の搬出状況		
		植生			3-1-19植生工を適用する。
		出来形管理	出来形の確認	測定状況	測定時、作業毎

3-20 舗装工

工種	撮影区分	撮影項目	撮影基準		注意事項及び説明
			撮影箇所	撮影時期	
1. 路床工					3-1-16路床工を適用する。
2. コンクリート舗装工					3-1-17コンクリート舗装工を適用する。
3. アスファルト舗装工					3-1-18アスファルト舗装工を適用する。

3-21 維持補修工

工種	撮影区分	撮影項目	撮影基準		注意事項及び説明
			撮影箇所	撮影時期	
1. 維持塗装工					
1)係船柱塗装 2)車止塗装 3)縁金物塗装	施工管理	使用船舶機械等	使用船舶、機械類	施工時	曳船、台船、コンプレッサー等が判明できるように撮影
		塗装	施工状況	施工時、各層毎	
	出来形管理	出来形の確認	塗装完了状態	完了時	完了の部分（1箇所）及び正面全体と延長方向を撮影
2. 防食工					3-1-15防食工を適用する。

3-22 構造物撤去工

工種	撮影区分	撮影項目	撮影基準		注意事項及び説明
			撮影箇所	撮影時期	
1. 取壊し工					
1)コンクリート取壊し	施工管理	使用船舶機械等	使用船舶、機械等	施工時	使用機械器具が判明できるように撮影
		施工状況	作業状況	施工時	
	出来形管理	出来形の確認	測定状況	測定時	
		完成	完成全景	完成時	
2. 撤去工					
1)水中コンクリート撤去 2)鋼矢板等切断撤去 3)腹起・タイ材撤去 4)舗装版撤去 5)石材撤去 6)ケーラー撤去 7)ブロック撤去 8)鋼矢板・H形鋼杭引抜き撤去	施工管理	使用船舶機械等	使用船舶、機械等	施工時	使用機械器具が判明できるように撮影
		施工状況	作業状況	施工時	
	出来形管理	出来形の確認	測定状況	測定時	
		完成	完成全景	完成時	

3-23 仮設工

工種	撮影区分	撮影項目	撮影基準		注意事項及び説明
			撮影箇所	撮影時期	
1. 仮設鋼矢板工					
1) 仮設鋼矢板・H形鋼杭					3-1-11鋼矢板工 2) 鋼矢板を適用する。
2. 仮設钢管杭・钢管矢板工					
1) 先行掘削					3-1-13鋼杭工 1) 先行掘削を適用する。
2) 仮設钢管杭・钢管矢板					3-1-13鋼杭工 2) 鋼杭を適用する。
3. 仮設道路工					
1) 仮設道路					3-20舗装工を適用する。

3-24 雜工

工種	撮影区分	撮影項目	撮影基準		注意事項及び説明	
			撮影箇所	撮影時期		
1. 現場鋼材溶接工						
1) 現場鋼材溶接	施工管理	開先の加工	加工状況	施工時	使用機械器具が判明できるように撮影	
2) 被覆溶接（水中）		溶接	作業状況	施工時		
3) スタッド溶接（水中）		水中溶接	作業状況	施工時		
	品質管理	溶接棒、溶接ワイヤ	図面及び特記仕様書の品質であることの表示	使用前	包装の表示が判明できるように撮影	
		外観、形状寸法	観察、測定状況	測定時		
			形状寸法	測定時		
		試験	試料の採取状況	採取前及び採取時		
			強度試験の状況	試験時		
			非破壊試験の状況			
			カラーチェックの結果			
2. 現場鋼材切断工						
1) 現場鋼材切断	施工管理	切 断	作業状況	施工時	使用機械器具が判明できるように撮影	
		水中切断	作業状況	施工時		
		品質管理	酸素ガス及び溶解アセチレン	使用前		
			図面及び特記仕様書の品質であることの表示		ボンベの表示等が判明できるように撮影	
	出来形管理	外観、形状寸法	観察、測定状況	測定時	ゲージを同時撮影	
			形状寸法	測定時		

工種	撮影区分	撮影項目	撮影基準		注意事項及び説明
			撮影箇所	撮影時期	
3. その他雑工					
1) 清掃	施工管理	使用機械 施工状況	ブレーカ、プラスト等 作業状況	施工時 施工時	使用機械器具が判明できるように撮影
	出来形管理	施工前区域 完成	施工前 完成全景	施工前 完成時	全体区域、部分的に施工前及び完成の状況が判明できるよう撮影 全体区域、部分的に施工前及び完成の状況が判明できるよう撮影
2) 削孔	施工管理	使用機械 施工状況	カッター、ブレーカ等 作業状況	施工時 施工時	使用機械器具が判明できるように撮影
	出来形管理	出来形の確認 完成	測定状況 完成全景	測定時 完成時	

3-25 浚渫工

工種	撮影区分	撮影項目	撮影基準		注意事項及び説明
			撮影箇所	撮影時期	
1. ポンプ浚渫工					
1) ポンプ浚渫	施工管理	使用船舶機械等 位置測量 施工状況 障害物除去	作業現場 浚渫位置測量状況 浚渫状況 中継船設置、撤去 障害物積込状況 運搬船に積込まれた状態 障害物捨込状況	現地搬入前又は現地搬入時 測量時 浚渫作業時、作業船毎 設置撤去の作業時 積込時 積込完了時、運搬毎適宜 捨込時	全景及び数量が判明できるように撮影。 法線又は区域標識を入れる。 浚渫位置が判明できる背景を入れる。 運搬個数が判明できるように撮影、或いは障害物の大きさが判明できるようにテープ等を同時に撮影、など障害物の状況に応じ撮影
2) 排砂管設備	出来形管理	出来形の確認	測定状況	測量作業時	全景については、位置が判明できる背景を入れる。 3-1-1排砂管設備工を適用する。

工種	撮影区分	撮影項目	撮影基準		注意事項及び説明
			撮影箇所	撮影時期	
2. グラブ浚渫工					
1) グラブ浚渫	施工管理	使用船舶機械等	作業現場	現地搬入前又は現地搬入時	全景及び数量が判明できるように撮影。
		位置測量	浚渫位置測量状況	測量時	法線又は区域標識を入れる。
		施工状況	浚渫状況	浚渫作業時、作業船毎	船団の配置及び浚渫位置が判明できる背景を入れる。
		土質状況	浚渫作業時		位置、深度又は層を明記する。
		障害物除去	障害物積込状況	積込時	
			運搬船に積込まれた状態	積込完了時、運搬毎適宜	運搬個数が判明できるように撮影、或いは障害物の大きさが判明できるようにテープ等を同時に撮影、など障害物の状況に応じ撮影
			障害物捨込状況	捨込時	
		出来形管理	出来形の確認	測定状況	全景については、位置が判明できる背景を入れる。
2) 土運船運搬					3-1-2 土運船運搬工を適用する。
3. 硬土盤浚渫工					
1) 硬土盤浚渫					3-25-2 グラブ浚渫工 1) グラブ浚渫を適用する。
2) 土運船運搬					3-1-2 土運船運搬工を適用する。
4. 岩盤浚渫工					
1) 碎岩浚渫					3-25-2 グラブ浚渫工 1) グラブ浚渫を適用する。
2) 土運船運搬					3-1-2 土運船運搬工を適用する。
5. バックホウ浚渫工					
1) バックホウ浚渫					3-25-2 グラブ浚渫工 1) グラブ浚渫を適用する。
2) 土運船運搬					3-1-2 土運船運搬工を適用する。

3-26 埋立工

工種	撮影区分	撮影項目	撮影基準		注意事項及び説明
			撮影箇所	撮影時期	
1. 余水吐工					
1) 余水吐	施工管理	施工状況一般	余水吐の設置及び撤去	設置作業時及び撤去時	余水吐が判明できるように撮影
			公害防止対策	防止処置作業時	
2. 固化工					3-1-6固化工 5)事前混合処理を適用する。
3. 埋立工					
1) ポンプ土取 2) グラブ土取 3) ガット土取	施工管理	使用船舶機械	主要船舶機械	施工時、船舶機械毎	使用する船舶機械の種類が判明できるように撮影
		施工状況一般	埋立材の採取状況	採取作業時	
			埋立材運搬の状況	運搬作業時	
			埋立材整地状況	整地作業時	
	品質管理	材料の品質管理状況	図面及び特記仕様書に定められた品質管理の作業状況	品質管理作業時、品質管理 内容毎	撮影項目は品 1. 土及び2. 石材等による。
	出来形管理	出来形の確認	測定状況	測定時	
4. 排砂管設備工					3-1-1排砂管設備工を適用する。
5. 土運船運搬工					3-1-2土運船運搬工を適用する。
6. 揚土埋立工					
1) バージアンロー ダ揚土					3-1-3揚土土捨工 1)バージアンローダ揚土を適用する。
2) 空気圧送揚土					3-1-3揚土土捨工 2)空気圧送揚土を適用する。
3) リクレーマ揚土					3-1-3揚土土捨工 3)リクレーマ揚土を適用する。
4) パックホウ揚土					3-1-3揚土土捨工 4)パックホウ揚土を適用する。
7. 埋立土工					
1) 土砂掘削					3-17-3裏埋土工 1)土砂掘削を適用する。
2) 土砂盛土					3-17-3裏埋土工 2)土砂盛土を適用する。

3-27 道路舗装工

工種	撮影区分	撮影項目	撮影基準		注意事項及び説明
			撮影箇所	撮影時期	
1. 路床工					3-1-16路床工を適用する。
2. コンクリート舗装工					3-1-17コンクリート舗装工を適用する。
3. アスファルト舗装工					3-1-18アスファルト舗装工を適用する。
4. 道路付属工					
1) 縁石	施工管理	縁石	据付、目地材の設置	施工時	
	品質管理	材料の確認	試験及び検査	試験及び検査時	主要資材については品 18. その他の項目による試験及び検査の状況が判明できるように撮影
	出来形管理	出来形の確認	測定状況	測定時	測定作業が判明できるように撮影
2) 区画線及び道路 標示	施工管理	区画線、道路標示	舗装状況	施工時	
	品質管理	材料の確認	試験及び検査	試験及び検査時	主要資材については品 18. その他の項目による試験及び検査の状況が判明できるように撮影
	出来形管理	出来形の確認	測定状況	測定時	測定作業が判明できるように撮影
3) 道路標識	施工管理	道路標識	基礎幅、深さ、標識設置状況	施工時	
	品質管理	材料の確認	試験及び検査	試験及び検査時	主要資材については品 18. その他の項目による試験及び検査の状況が判明できるように撮影
	出来形管理	出来形の確認	測定状況	測定時	測定作業が判明できるように撮影
4) 防護柵	施工管理	防護柵	設置穴の状況、防護柵設置状況	施工時	
	品質管理	材料の確認	試験及び検査	試験及び検査時	主要資材については品 18. その他の項目による試験及び検査の状況が判明できるように撮影
	出来形管理	出来形の確認	測定状況	測定時	測定作業が判明できるように撮影

3-28 緑地工

工種	撮影区分	撮影項目	撮影基準		注意事項及び説明
			撮影箇所	撮影時期	
1. 植生工					3-1-19植生工を適用する。